

## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月14日

上場会社名 フリージア・マクロス

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-5818-1522

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,211	△6.7	159	—	157	—	183	—
27年3月期第1四半期	2,370	9.9	△33	—	△48	—	△20	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 172百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △94百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.41	—
27年3月期第1四半期	△0.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	18,005	8,313	28.8
27年3月期	17,200	8,150	28.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,190百万円 27年3月期 4,962百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.05	0.05
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.05	0.05

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	12,000	△3.0	700	△16.8	720	△17.7	150	52.6
								0.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	450,993,208 株	27年3月期	450,993,208 株
28年3月期1Q	874,675 株	27年3月期	871,615 株
28年3月期1Q	450,119,952 株	27年3月期1Q	450,132,410 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の低迷や輸出の悪化などにより景気は一時的に落ち込むものの、その後は米経済の回復、企業収益の増加を背景とする設備投資の増加、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しなど景気は穏やかに回復すると見込まれています。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、2,211百万円と前年同四半期に比べ158百万円（6.7%）減少しました。営業利益は、159百万円（前年同四半期営業損失33百万円）となりました。経常利益は、157百万円（前年同四半期経常損失48百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、183百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純損失20百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①製造供給事業

本事業においては、光栄工業㈱が前期に受注を受けたフラットスクエアが当第1四半期連結累計期間に出荷されたこと、前第3四半期連結会計期間より石油鑿井機製作㈱及び㈱セキサクが連結子会社に加わったことにより、売上高は1,090百万円と前年同四半期に比べ347百万円増加し、セグメント利益は、197百万円（前年同四半期セグメント損失7百万円）となりました。当該事業は、通年を通して堅調に推移するものと想定しております。

#### ②住宅関連事業

本事業においては、前第1四半期連結累計期間に、マンション売上395百万円を計上しましたが、今期は、現在建築中のマンションの完成が下期に予定されているため、売上高は1,192百万円と前年同四半期に比べ434百万円減少し、セグメント損失は93百万円（前年同四半期セグメント損失79百万円）となりました。

#### ③投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は144百万円と前年同四半期に比べ9百万円増加し、セグメント利益も、49百万円と前年同四半期に比べ0.4百万円の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ804百万円増加し、18,005百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、641百万円増加し、9,691百万円となりました。主な要因は、借入金が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ163百万円増加し、8,313百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、最近の経済環境が不透明であり、かつ、当社連結各社の業績が期末日近くの数ヶ月に集中することが多いことから、現時点では見通しを作成しておりません。同期間については、見通しが得られ次第ご報告いたします。

また、通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月20日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,890,312	999,859
受取手形及び売掛金	1,077,227	1,423,035
たな卸資産	2,966,983	3,104,636
繰延税金資産	32,085	37,109
その他	1,025,420	1,142,624
貸倒引当金	△32,892	△35,341
流動資産合計	6,959,135	6,671,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,416,705	2,668,868
機械装置及び運搬具	1,088,113	1,102,163
土地	4,530,935	4,968,839
建設仮勘定	144,086	147,818
その他	158,122	168,359
減価償却累計額	△2,358,779	△2,399,012
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	5,748,880	6,426,733
無形固定資産		
借地権	314,220	316,220
その他	31,160	30,997
無形固定資産合計	345,381	347,218
投資その他の資産		
投資有価証券	1,561,627	1,980,877
関係会社株式	2,188,743	2,183,052
長期貸付金	48,486	46,821
繰延税金資産	1,490	1,422
その他	360,717	361,042
貸倒引当金	△14,140	△13,917
投資その他の資産合計	4,146,923	4,559,299
固定資産合計	10,241,185	11,333,251
資産合計	17,200,321	18,005,175

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,475,097	1,577,077
短期借入金	1,011,583	1,230,354
1年内返済予定の長期借入金	770,204	887,168
1年内償還予定の社債	180,000	197,000
未払金	616,603	536,073
未成工事受入金	233,139	252,927
未払法人税等	274,848	91,774
完成工事補償引当金	25,872	23,700
賞与引当金	22,560	55,880
繰延税金負債	2,377	—
その他	764,310	914,071
流動負債合計	5,376,597	5,766,029
固定負債		
社債	477,000	513,000
長期借入金	2,249,907	2,454,851
繰延税金負債	187,952	199,110
退職給付に係る負債	50,041	49,909
負ののれん	243,433	237,957
その他	465,195	470,733
固定負債合計	3,673,530	3,925,562
負債合計	9,050,128	9,691,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,816	973,816
利益剰余金	1,985,514	2,160,076
自己株式	△18,977	△19,065
株主資本合計	5,018,118	5,192,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60,543	△7,203
退職給付に係る調整累計額	5,309	4,719
その他の包括利益累計額合計	△55,234	△2,484
非支配株主持分	3,187,308	3,123,474
純資産合計	8,150,193	8,313,583
負債純資産合計	17,200,321	18,005,175

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,370,061	2,211,439
売上原価	1,518,530	1,191,182
売上総利益	851,530	1,020,256
販売費及び一般管理費	885,230	861,083
営業利益又は営業損失(△)	△33,700	159,173
営業外収益		
受取利息	760	291
受取配当金	1,952	22,361
負ののれん償却額	5,476	5,476
持分法による投資利益	—	874
償却債権取立益	11,043	—
その他	16,963	9,247
営業外収益合計	36,197	38,250
営業外費用		
支払利息	22,063	26,344
持分法による投資損失	16,953	—
その他	11,818	13,331
営業外費用合計	50,835	39,675
経常利益又は経常損失(△)	△48,337	157,748
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△48,337	157,748
法人税、住民税及び事業税	50,586	49,761
法人税等調整額	△6,264	△11,852
法人税等合計	44,321	37,908
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△92,659	119,839
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△72,640	△63,837
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,018	183,676



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△92,659	119,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	46,419
退職給付に係る調整額	72	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,421	6,333
その他の包括利益合計	△1,352	52,752
四半期包括利益	△94,011	172,592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,370	236,425
非支配株主に係る四半期包括利益	△72,640	△63,833

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	669,120	1,614,150	86,790	2,370,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74,001	13,730	48,887	136,619
計	743,122	1,627,880	135,678	2,506,680
セグメント利益又は損失(△)	△7,874	△79,424	48,858	△38,440

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△38,440
セグメント間取引消去	6,108
のれんの償却額	△1,368
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△33,700

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	941,539	1,178,995	90,904	2,211,439
セグメント間の内部売上高 又は振替高	149,212	13,912	54,067	217,192
計	1,090,752	1,192,907	144,971	2,428,632
セグメント利益又は損失(△)	197,209	△93,341	49,349	153,217

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	153,217
セグメント間取引消去	5,955
のれんの償却額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	159,173

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。